



# 簡易緊急通報受信アダプタ

## 取扱説明書

このたびは、簡易緊急通報受信アダプタをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつもお手もとにおいてお使いください。








# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

このたびは、簡易緊急通報受信アダプタをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

本書の表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 本文中のマーク説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>メモ</b>	この表示は、操作手順説明に関連した事項や操作方法などを説明しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明をしています。

## お知らせ

- 本文中でご案内するお問い合わせ先窓口については、本書の裏表紙をご覧ください。

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCC I - B

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品は、通報先への通報が確実に完了することを約束するものではありません。回線の不通や機器の故障等の可能性も想定し、本商品を用いた通報伝達経路以外の方法（戸外スピーカーを設置する等）を別途ご用意いただくことをお勧めいたします。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので、絶対に行わないでください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のお問い合わせ先窓口へお申しつけください。  
本書を紛失または損傷したときは、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。



## 警告

### 設置について

- 本商品はひかりフレッツフォン VP3000専用です。ひかりフレッツフォン VP3000以外の機器との接続はしないでください。ひかりフレッツフォン VP3000以外の機器と接続された場合の動作について保証いたしません。
- 本商品やUSBケーブルのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品やUSBケーブルを次のような環境に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
  - ・屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
  - ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
  - ・湿気が多い場所や水、油、薬品などのかかるおそれがある場所
  - ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
  - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

### お取り扱いについて

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐにUSBケーブルを抜き、煙が出なくなるのを確認し、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、本商品が破損した場合、または内部やUSBケーブルに異物や水などが入った場合は、USBケーブルを抜いて、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。また、USBケーブルがぬれた場合は、乾いてもそのUSBケーブルを使わないでください。
- 本商品を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は、当社のお問い合わせ先窓口へご依頼ください。（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります。）
- USBケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを乗せたり加熱したりすると、コードが破損し火災、感電の原因となることがあります。ケーブルが傷んだら、当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。
- USBケーブルが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。USBケーブルを抜いて当社のお問い合わせ先窓口へ修理をご依頼ください。
- 本商品やUSBケーブルに水をかけたり、ぬれた手での操作やUSBケーブルの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品をお手入れするときは、接続している機器からUSBケーブルを抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電子部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

 **警告**

**お取り扱いについて**

- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電子部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。
- 本商品やUSBケーブルを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動するときは、USBケーブルを抜いたことを確認してください。機器にUSBケーブルが差し込まれたまま移動すると、USBケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

 **注意**

**設置について**

- 本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

**お取り扱いについて**

- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

 **お願い**

**設置について**

- 本商品を電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。(電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)
  - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいつきは、本商品の設置場所を移動してみてください。

**STOP** お願い

**設置について**

- 別売品のペンダントからの電波が届く範囲は、本商品から約50m（見通し距離）です。周囲の環境（壁、大型冷蔵庫など）によっては、ペンダントの使用範囲が狭くなることがあります。あらかじめ通報テストをして、通報できる範囲を確かめてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- 本商品は無線を使用するため、設置環境や障害物の材質により通信距離への影響度が異なります。本商品をひかりフレッツフォン VP3000（親機）から1m以上離して設置してください。また、通信距離への影響は、設置環境ごとに異なるため、実際の設置場所であらかじめご確認ください。

設置環境による影響について

設置環境（屋内）	影響度	通信距離
壁、パーティションなどはあるが、天井との間に空間がある場合	中	短くなります
天井まで仕切られている場合	大	かなり短くなります

障害物の材質による影響について

障害物の材質	影響度	通信距離
木材	小	やや短くなります
コンクリート	大	かなり短くなります
金属	大	かなり短くなります

**お取り扱いについて**

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品やUSBケーブルをぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、USBケーブルの接続端子部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。



# 本書の読みかた

## 本書の構成

1. お使いになる前に      ご使用前に確認していただきたいことや、基本操作などを記載しています。
2. 操作編                      本商品で利用できる機能の操作方法について説明しています。
3. 付録                          故障かな?と思ったときに確認すべきことなど、本商品をお使いになるうえで役に立つ資料をまとめています。

## 本書の表記

本書で使われている表記には、次のようなルールがあります。

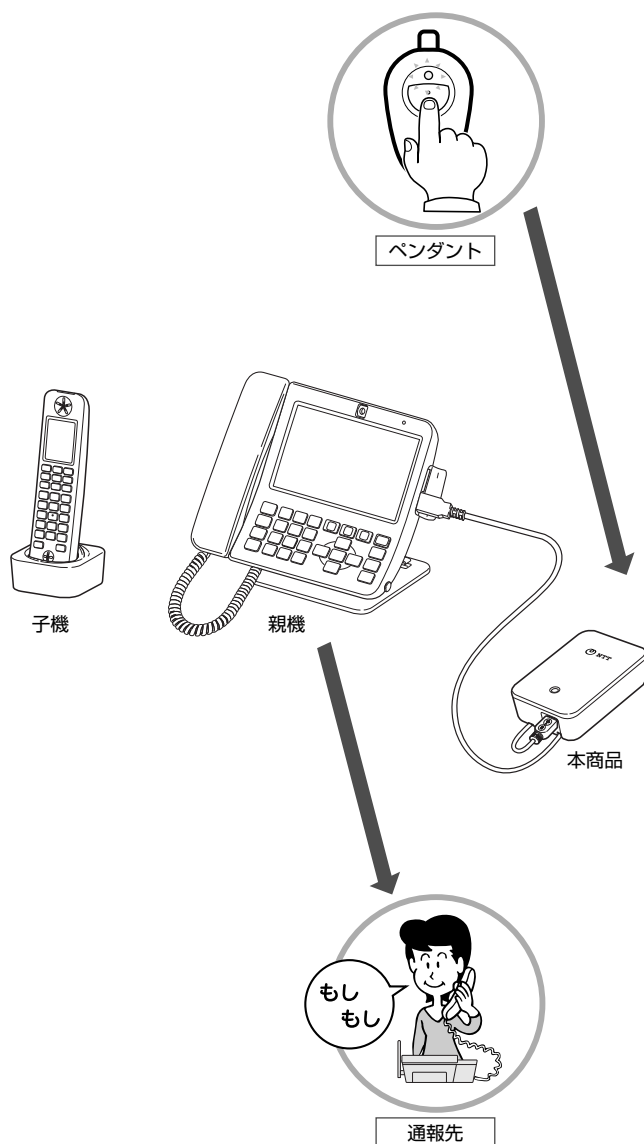
表 記	説 明	記 載 例
本商品	ご使用の受信アダプタのことです。	本商品を壁にかけて使うことができます。
	ひかりフレッツフォン VP3000 (親機) のボタンは、このイラストで表します。	 を押す
[ ] ボタン	ひかりフレッツフォン VP3000 (親機) 画面上のボタンは、その名前で表します。	[その他設定] ボタンにタッチする [確定] ボタンにタッチする
( ページ)	他のページに説明がある場合は ( ページ) と表します。	付属品を確認します。(10ページ)

※本文中の液晶ディスプレイやイラストは、実際と多少異なることがあります。

また、ペンダントの登録状況によって画面に表示される内容は変わります。

# 簡易緊急通報受信アダプタでできること

本商品と、別売品の小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機（以下ペンダント）とひかりレッツフォン VP3000（以下親機）を使用すると、親機から離れたところからでも登録してある通報先へ通報することができ、簡易緊急通報装置として利用することができます。また、親機に別売のひかりレッツフォン VP3000 コードレス子機（以下子機）を登録している場合は、子機にも通報することができます。





# もくじ

安全にお使いいただくために必ずお読みください	1
本書の読みかた	6
簡易緊急通報受信アダプタでできること	7

## 1. お使いになる前に

お使いいただくための準備	9
付属品の確認	10
各部の名前とはたらき	11
壁に掛けて使うには	12
接続する	13
本商品を親機に接続する	13
親機に本商品の設定をする	14
ペンダントを親機に登録する	15
通報先を登録する	17

## 2. 操 作 編

通報する	21
通報する	21
本体電話機能利用中における緊急通報受信時の動作	23
簡易緊急通報の動作と画面について	25
通報テストをするには	26
通報ログ一覧を表示する	27
簡易緊急通報の詳細設定をする	29

## 3. 付 録

別売品について	32
故障かな?と思ったら	33
停電のとき	34
主な仕様	34
保守サービスのご案内	35

# お使いいただくための準備

簡易緊急通報を使用するには、次のような準備が必要となります。

1  
お使いになる前に

お使いいただくための準備

付属品を確認します。(10ページ)

受信アダプタと付属品がそろっていることを確認します。



本商品を親機に接続します。(13ページ)



親機に本商品の設定をします。(14ページ)



ペンダントを親機に登録します。(15ページ)

※ペンダントは付属されていません。

ペンダントについては、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。



通報先を登録します。(17ページ)



通報テストをします。(26ページ)



これで準備は完了です。

# 付属品の確認

受信アダプタと付属品がそろっていることを確認してください。

受信アダプタ…1台



USBケーブル（約1.85m）…1本



壁掛け用ネジ…1本



簡易緊急通報受信アダプタ 取扱説明書（本書）…1冊

保証書…1枚

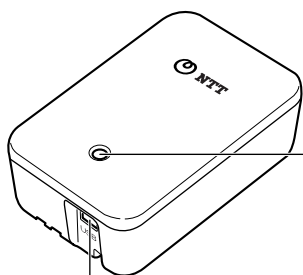
## お知らせ

●足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。

お問い合わせ先窓口については、本書の裏表紙をご覧ください。

# 各部の名前とはたらき

## 前面/側面



### 電源ランプ

#### <点灯>

アダプタ設定やペンダントの登録をしたとき  
(14,15ページ)

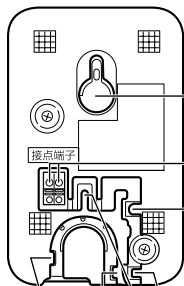
#### <点滅>

- ・親機に接続すると、低速点滅(2秒間隔)します。  
(13ページ)
- ・ペンダントの登録中、削除中に中速点滅(1秒間隔)します。(15,16ページ)
- ・簡易緊急通報を受信したときは、高速点滅(0.5秒間隔)します。(25ページ)

### USBケーブル接続端子

USBケーブルを接続します。(13ページ)

## 底面



### 壁掛け用穴 (12ページ)

### 接点端子

接点出力で制御する外部機器を接続します。(32ページ)  
親機が以下の動作中に接点端子がON(両端子の短絡)します。以下の動作が終了すると接点端子がOFF(両端子の開放)します。

- ・親機の着信中
- ・緊急地震速報(予報)の報知中
- ・簡易緊急通報の通報中

### コード押さえ (32ページ)

### コード押さえ (13ページ)

# 壁に掛けて使うには

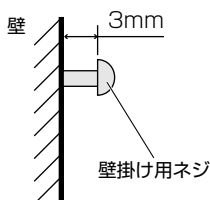
壁にかけて使うことができます。

壁掛け用ネジを使って、壁や柱などに取り付けてください。

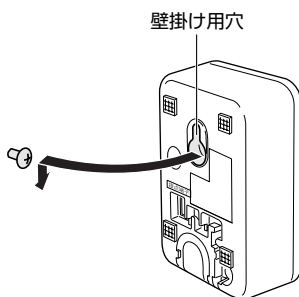
## 1 壁掛け用ネジの 取り付け位置を決める

## 2 壁に壁掛け用ネジを 取り付ける

※壁掛け用ネジの頭を、壁より  
約3mm出した状態にします。



## 3 壁掛け用穴を、 壁に取り付けたネジに ひっかける



### ⚠ 注意

- ドアの近くやベニヤ板などの薄い板壁、ボード板（石膏板）などの壁に本商品を取り付けしないでください。振動や自らの重みで落下して、けが・破損の原因となることがあります。

### 💡 お知らせ

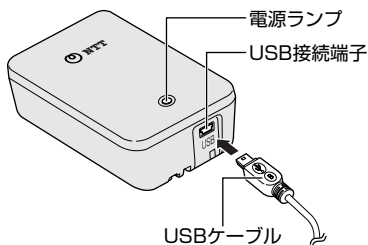
- 本商品が壁より離れすぎてしまったり、ネジの突き出しが少ないときは、ネジの突き出し長さを調整してください。

# 接続する

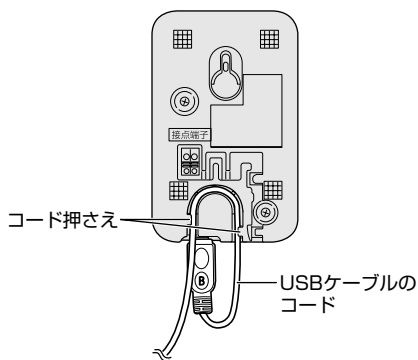
簡易緊急通報を利用するには、本商品と親機、ペンダントの3点が必要です。

## 本商品を親機に接続する

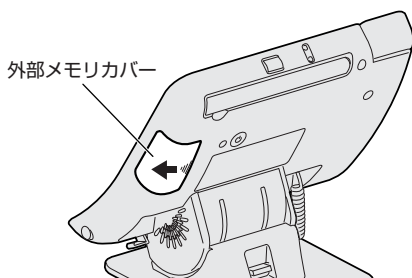
- 1** USBケーブルを、本商品のUSB接続端子に差し込む



- 2** USBケーブルのコードをコード押さえに差し込む



- 3** 親機の外部メモリカバーを矢印の方向へスライドさせる



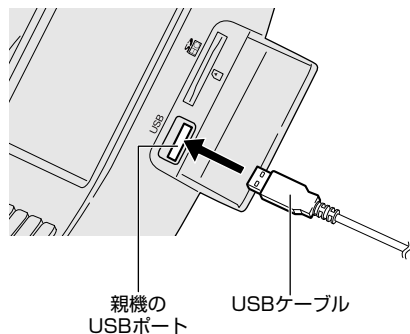
- 4** 親機の外部メモリカバーを開ける



- 5** USBケーブルを親機のUSBポートに差し込む

※しっかり奥まで差し込んでください。

本商品の電源ランプが低速点滅（2秒間隔）されます。



### お知らせ

- USBケーブルを差し込むときは、無理な力を加えないでください。USBケーブルおよび親機を破壊する恐れがあります。

親機に本商品の設定をする

【お買い上げ時は、「OFF」】

1 親機の待受表示中に  
メニュー決定を押す

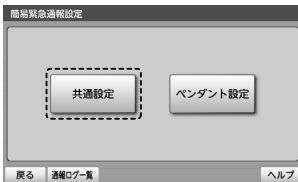
2 [その他設定] ボタンに  
タッチする



3 [簡易緊急通報設定] ボタン  
にタッチする



4 [共通設定] ボタンに  
タッチする



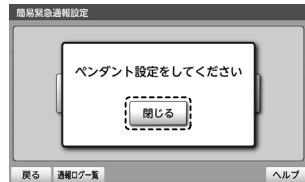
5 「アダプタ設定」の  
[ON] ボタンにタッチする



6 [確定] ボタンにタッチする  
本商品の電源ランプが点灯されます。



7 [閉じる] ボタンにタッチする  
簡易緊急通報設定画面になります。



→ 続けてペンダントを登録するとき  
は、15ページ「ペンダントを親機  
に登録する」の手順 4へ

● 待受表示に戻すには、**ホーム**を押  
します。

メモ

● 簡易緊急通報を利用しないときは、アダプタ設定  
を「OFF」にした後、親機からUSBケーブルを  
抜きます。

- 1 手順 1 ~ 4
- 2 「アダプタ設定」の [OFF] ボタンにタッチする
- 3 [確定] ボタンにタッチする
- 4 親機からUSBケーブルを抜く

お知らせ

● Bフレッツまたはフレッツ・光プレミアムをご利用  
のお客様は自分の電話番号を登録しないと本商品  
の設定ができません。自分の電話番号を登録した  
あとに、親機に本商品の設定をしてください。  
(31ページ「メモ」参照)

## ペンダントを親機に登録する

ペンダントは、最大5台まで登録できます。

1 親機の待受表示中に

**メニュー決定** を押す

2 **【その他設定】** ボタンにタッチする



3 **【簡易緊急通報設定】** ボタンにタッチする

➔ペンダントを1台も登録していないときは、「ペンダント設定をしてください」と表示されますので、**【閉じる】** ボタンにタッチしてください。



4 **【ペンダント設定】** ボタンにタッチする

ペンダントの登録状況一覧が表示されます。



5 登録するペンダントID番号の**【登録】** ボタンにタッチする

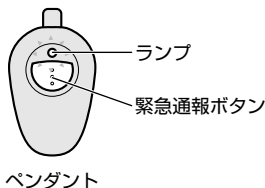
本商品の電源ランプが中速点滅（1秒間隔）されます。

<例：ペンダントID番号1に登録するとき>



6 手順**5**の操作後30秒以内にペンダントのランプが点滅するまで、

**【緊急通報ボタン】** を押す



7 **【閉じる】** ボタンにタッチする

本商品の電源ランプが点灯されます。



➔続けて、他のペンダントを登録するときは、手順**5**～**7**の操作を繰り返します。

●待受表示に戻すには、**【ホーム】** を押します。



 メモ

## ●ペンダントの登録を削除するには

- 1 手順 ①～④
- 2 削除したいペンダントID番号の [削除] ボタンにタッチする
- 3 [はい] ボタンにタッチする
- 4 [閉じる] ボタンにタッチする

※すべてのペンダントの登録を削除すると、親機のホーム画面に「現在、簡易緊急通報機能をご利用いただくことができません(233)」と表示されます。簡易緊急通報を利用しないときは、アダプタ設定を「OFF」にした後、親機からUSBケーブルを抜きます。(14ページ「メモ」参照)

## ●「ペンダントID：○(番号) 登録できませんでした」と表示されたときは

ペンダントの登録ができていません。もう一度最初から登録します。

## ●手順 ④ で「アダプタ設定」を「ON」に設定してください」と表示されたときは

[閉じる] ボタンにタッチします。14ページの「アダプタ設定」を「ON」にしてください。

## ●手順 ⑦ で「すでに登録済みです」と表示されたときは

[閉じる] ボタンにタッチします。すでに登録されているペンダントは、重複して他のペンダントID番号に登録することはできません。

 お知らせ

- 本商品にはペンダントは付属されていません。ペンダントを利用するときは、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。
- ペンダントを親機に登録する手順 ⑤～⑦の間と、ペンダントの登録を削除するには手順 ③～④の間は簡易緊急通報は動作しません。

# 通報先を登録する

1 お使いになる前に

通報先を登録する

ペンダントを押したときに通報する、相手の電話番号を登録することができます。

通報先は3か所まで登録できます。

※通報先を登録していないときは、「本体のみ通報」の通報動作をします。

【お買い上げ時は、通報動作「同時に通報」、メッセージ「固定メッセージ」】

## 通報先の登録内容

登録番号	3か所まで登録できます。1か所につき、電話番号は32桁まで、サブアドレスを入力するときは「/」で区切って19桁、合計52桁まで入力できます。
通報動作	登録番号に通報・本体のみ通報・同時に通報の中から選択します。 登録番号に通報：ペンダントの緊急通報ボタンを押すと、登録した電話番号に通報（発信通報）されます。 本体のみ通報：ペンダントの緊急通報ボタンを押すと、親機と子機のスピーカーから通報メッセージが流れます。（スピーカー通報動作） 同時に通報：ペンダントの緊急通報ボタンを押すと、登録した電話番号に通報（発信通報）され、同時に親機と子機のスピーカーからも通報メッセージが流れます。（スピーカー通報動作）
メッセージ	通報先へのメッセージを固定メッセージ・自作メッセージの中から選択します。 固定メッセージ：「ピーポー、ピーポー、ピーポー、緊急通報、緊急通報、ペンダント〇（ペンダントID番号）、こちらは“電話番号”です。 自作メッセージ：自分の声で録音したメッセージを通報メッセージとして使います。各ペンダントID番号ごとに30秒まで録音できます。

1

親機の待受表示中に



を押す

2

【その他設定】ボタンにタッチする



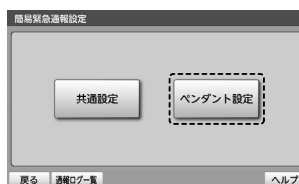
3

【簡易緊急通報設定】ボタンにタッチする



4

【ペンダント設定】ボタンにタッチする



**5** 通報先を登録する  
ペンダント ID番号の  
[設定] ボタンにタッチする



**6** 番号入力欄にタッチする  
番号のキーボードが表示されます。

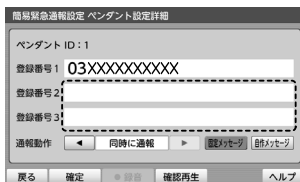


**7** キーボードで電話番号を入力する

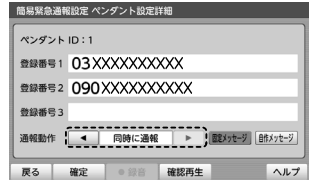
※電話番号の入力操作については、親機の取扱説明書「文字入力のしかた」をご覧ください。



➡続けて、他の登録番号を入力するときは、手順**6**、**7**の操作をくり返します。



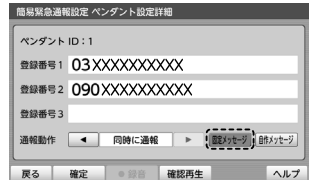
**8** 「通報動作」の [◀] 「▶」  
ボタンにタッチして、  
通報動作を選択する  
「登録番号に通報」「本体のみ通報」  
「同時に通報」の中から選択します。



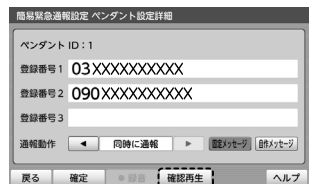
**9** メッセージを選択する

「固定メッセージ」を選択するとき

**1** 「固定メッセージ」ボタンに  
タッチする



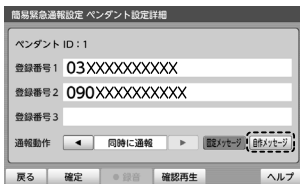
**2** 「確認再生」ボタンにタッチ  
して、内容を確認する



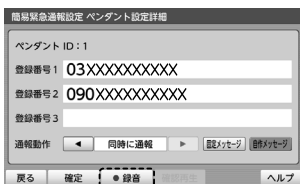
●再生を途中で中止するには、  
[■停止] ボタンにタッチしま  
す。

「自作メッセージ」を選択するとき

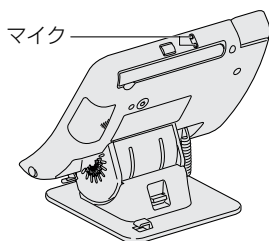
1 「自作メッセージ」ボタンにタッチする



2 【録音】ボタンにタッチする

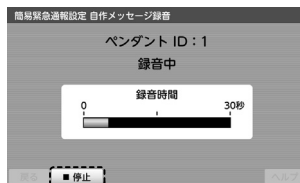


3 「録音をどうぞ、ピーピー」と聞こえたら親機に向かって、**通報メッセージ**を話す  
録音時間が表示されます。

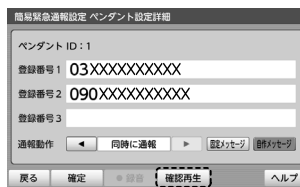


- 親機から約30～50cm離れてお話しされることを推奨します。周囲が騒がしいときは、親機に近づいてお話しください。  
マイクは親機背面の上部に位置しますが、本体正面からの録音が可能です。

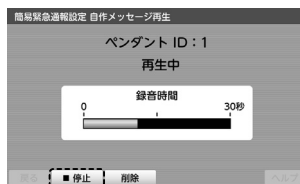
4 録音を終わるときは【**停止**】ボタンにタッチする  
「ピー、録音が終わりました」と聞こえます。



5 【確認再生】ボタンにタッチして、内容を確認する



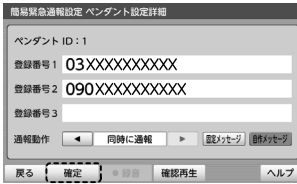
- 再生を途中で中止するには、【**停止**】ボタンにタッチします。



- もう一度、内容を確認するには【**▶再生**】ボタンにタッチします。

6 【戻る】ボタンにタッチする  
ペンダント設定詳細画面に戻ります。

## 10 [確定] ボタンにタッチする



- 待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。

### メモ

#### ●自作メッセージを削除するには

- 1 17ページの手順 **1** ~ **4**
- 2 自作メッセージを削除したいペンダントID番号の[設定] ボタンにタッチする
- 3 [自作メッセージ] ボタンにタッチする
- 4 [確認再生] ボタンにタッチする
- 5 [削除] ボタンにタッチする
- 6 [はい] ボタンにタッチする
- 7 [閉じる] ボタンにタッチする

### お知らせ

- 特別な許可がないかぎり、通報先の電話番号に110番、119番、118番は登録しないでください。
- 電話番号を登録するときは、同一市内のときでも必ず市外局番から登録してください。
- 親機に子機を登録しているときは、子機にも通報されます。
- 自作メッセージを録音中に電話がかかってくるなどで録音が中止されたときは、中止されるまでの録音は残ります。

# 通報する

## 通報する

からだの調子が悪いときなど、ペンダントの「緊急通報ボタン」を押すと、自動的に通報先として登録した電話番号に電話をかけて、あらかじめ用意されている「固定メッセージ」または自分の声で録音した「自作メッセージ」で通報されます。

簡易緊急通報は、親機のすべての機能より優先して動作をします。

通話中にペンダントの「緊急通報ボタン」を押されたときは、通話中の電話は切断され、他の機能の動作を中止し、通報されます。

### 1 ペンダントの緊急通報ボタンを長めに押す（約0.5秒以上）

ペンダントのランプが点滅されます。

親機が通報を受け、  
登録した通報先へ電話をかけます

通報先がお話中などで応答しないときや、「応答待ち時間」の設定（29,30ページ）した時間内に通報先が応答しないときは、次の通報先へ通報されます。

### 通報先の相手が電話を受けると

「ピーポー、ピーポー、ピーポー、  
緊急通報、緊急通報、  
ペンダント○（ペンダントID番号）、  
こちらは”電話番号”です」  
の固定メッセージが流れます

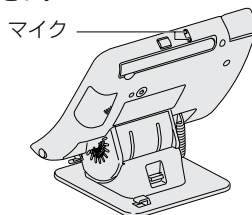
（親機と子機のスピーカーからも、固定メッセージが流れます。）

メッセージが流れた後に自動で親機とハンドフリー通話ができます。

※メッセージを流す回数を変更することができます。  
（29,31ページ「メッセージ繰り返し回数」）

### 2 親機に向かって話をする（ハンドフリー通話）

メッセージが流れた後に、お話しください。



●親機から約30～50cm離れてお話しされることを推奨します。周囲が騒がしいときは、親機に近づいてお話しください。

マイクは親機背面の上部に位置しますが、本体正面からの通話が可能です。

### 次のいずれかの操作で、1か所の通報を終了します。

- ・「ハンドフリータイムアウト」の設定時間（29,30ページ）を経過したとき
- ・メッセージが流れた後に通報先が電話を切ったとき
- ・メッセージが流れた後に通報先がダイヤルボタンの「9」「\*」を押したとき

### 通報を終了します

※通報を終了するタイミングを変更することができます。  
（29,30ページ「通報終了タイミング」）

ペンダントの電池切れ通報について

ペンダントの電池は消耗品です。  
電池の残量が少なくなると、登録してある  
通報先へ電池切れ通報をします。

※ペンダントの電池を交換してください。

(交換方法については、ペンダントの取扱  
説明書をご覧ください。)

●電池切れ通報は、簡易緊急通報と同じ動作  
をします。

親機と子機の画面には「ペンダントの電池  
残量切れです。電池を交換してください。  
ペンダントID:○(番号)」と表示されます。

【通報先の相手が電話を受けると】

「ペンダント○(ペンダントID番号)、  
電池切れです。」の固定メッセージが  
流れます。

(親機と子機のスピーカーからも、固定メッ  
セージが流れます。)

 メモ

●通報先を登録するには(17~20ページ)

●通報先の登録番号に電話が繋がらなかったとき  
登録番号1→登録番号2→登録番号1→登録番号2  
→登録番号3を1セットとし、登録のない番号を  
除き通報します。「繰り返し回数」で設定(29,  
30ページ)した回数分のセット数まで通報が完  
了していない番号へ通報すると終了します。  
登録番号の設定がないときは、通報を行いません。  
同一登録番号に繰り返し通報する場合は通報から  
約70秒後に再度通報します。

●通報のメッセージをかえるには

固定メッセージのかわりに、自分の声で録音した  
自作メッセージを使うこともできます。

(17~20ページ)

●通報先でメッセージを途中で止めるには

メッセージが流れているときに、ダイヤルボタン  
の「1」「#」を押します。

(電話回線の種別がダイヤル(20PPS)回線の  
ときは、トーンに切りかえてください。)

●通報先と通話できる時間を指定するには

(29,30ページ「ハンドフリータイムアウト」)

 お願い

- ペンダントの電波が届く範囲は、本商品から  
約50m(見通し距離)です。  
周囲の環境(壁、大型冷蔵庫など)によっては、  
ペンダントの使用範囲が狭くなることがあります。  
また、本商品は無線を使用するため、設置環境や  
障害物の材質により通信距離への影響度が異なり  
ます。  
本商品を親機から1m以上離して設置してくださ  
い。
- あらかじめ通報テストをして、通報できる範囲を  
確かめてください。

 お知らせ

- 通報中に他のペンダントの緊急通報ボタンが押さ  
れた場合、押された順に通報動作を行います。
- 通報中に他のペンダントの緊急通報ボタンが押さ  
れた場合、登録番号1→登録番号2→登録番号1→  
登録番号2→登録番号3への通報が1セット→巡す  
ると他のペンダントの通報が押下された順に  
1セットずつ行われ、他のペンダントの通報が一  
巡すると元のペンダントの通報が行われます。
- 本商品にはペンダントは付属されていません。  
ペンダントを利用するときは、当社のお問いわ  
せ先窓口へご連絡ください。
- 親機に子機を登録している場合でも、子機で通報  
先とお話することはできません。親機からお話  
してください。
- ペンダントの緊急通報ボタンが押されて、子機に  
スピーカー通報画面が表示される前に子機で電話  
をかけようとするなど、操作をすると、子機で通  
報が受けられない場合があります。
- 親機の受話器でお話することはできません。
- ペンダントでお話することはできません。
- 親機または子機の操作中や状態によっては、簡易  
緊急通報の通報がされないまたは遅れる場合があ  
ります。また、他機能との競合により、音量が変  
化したり、正しい音量にならない場合があります。

本体電話機能利用中における緊急通報受信時の動作

■通報中の電話機能の動作について

「本体のみ通報」に設定時

		緊急通報用電話番号との通話		通常の電話番号との通話（内線含む）		
		発信	通話	発信	通話	着信
①	緊急通報受信時 （「緊急通報ボタン」 押下時）	発信を中止し 本体に緊急通報 を行う	通話を継続し 緊急通報メッ セージを流す メッセージ中 は会話不可	発信を中止し 本体に緊急通報 を行う	切断メッセ ージを流し通話 を切断し本体 に緊急通報を 行う	切断メッセ ージを流さず に着信を中止し 本体に緊急通報 を行う
②	緊急通報動作 （本体へ通報中）	発信不可	/	発信不可	/	話中
③	緊急通報動作 終了後	発信可	/	発信可	/	着信可

※「本体のみ通報」に設定時は、登録番号を登録していても無効となり、緊急通報用電話番号を除くすべての番号に対し、「通常の電話番号との通話」と同じ動作をします。

「同時に通報・登録番号に通報」に設定時

		登録番号との通話			緊急通報用電話番号との通話		通常の電話番号との通話（内線含む）		
		発信	通話	着信	発信	通話	発信	通話	着信
①	緊急通報 受信時 （「緊急通報 ボタン」 押下時）	発信を中 止し 緊急通報 を行う	通話を継 続し緊急 通報メッ セージを 流す メッセ ージ中 は会話 不可	自動着信 をし緊急 通報メッ セージを 流す メッセ ージ中 は会話 不可	発信を中 止し 緊急通報 を行う	通話を継 続し緊急 通報メッ セージを 流す メッセ ージ中 は会話 不可	発信を中 止し 緊急通報 を行う	切断メッセ ージを流し通話 を切断し 緊急通報 を行う	切断メッセ ージを流さず に着信を 中止し 緊急通報 を行う
②	緊急通報動作 （登録番号へ 発信中）	発信不可	/	話中	発信不可	/	発信不可	/	話中
③	緊急通報動作 （登録番号と の通話中）	発信不可	/	話中	発信不可	/	発信不可	/	話中
④	緊急通報動作 終了後	発信可	/	着信可	発信可	/	発信可	/	着信可

※「登録番号との通話」で自動応答、または相手からの着信による通話を継続するためにはナンバー・ディスプレイ契約が必要です。（有料）





### お知らせ

- 登録番号からの着信中に、緊急通報が動作した際に自動応答するには「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）
- 登録番号から着信しての通話中に、緊急通報が動作した際に通話を継続するには「ナンバー・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）
- 切断メッセージは「緊急通報のため電話を切ります」という固定メッセージが2回、相手に流れます。
- 登録番号または緊急通報用電話番号との通話中に、緊急通報が動作し通話を継続した場合は、設定しているメッセージが相手に流れている間、お互いの声は送られず、通話ができない状態となります。メッセージが流れた後に自動で親機とハンドフリー通話ができるようになりますのでお待ちください。
- 登録番号または緊急通報用電話番号と子機での通話中に、緊急通報が動作し通話を継続した場合は、メッセージが相手に流れた後、自動で親機でのハンドフリー通話となり、子機では相手と通話できませんのでご注意ください。
- 登録番号との通話中または着信中に、緊急通報が動作し通話を継続したり自動応答した場合にも、設定しているメッセージが相手に流れた後、ハンドフリータイムアウトに設定された時間経過後に通話が切断されますのでご注意ください。
- 緊急通報用電話番号との通話中に、緊急通報が動作し通話を継続した場合、設定しているメッセージが相手に流れた後、ハンドフリータイムアウトに設定された時間経過後も通話は切断されません。
- 「同時に通報・登録番号への通報」に設定している場合、緊急通報用電話番号との通話が終了すると、登録番号へ通報を開始します。
- 緊急通報用電話番号とは110番、119番、118番です。

## 簡易緊急通報の動作と画面について

簡易緊急通報中は、本商品の電源ランプが高速点滅（0.5秒間隔）されます。  
また、親機と子機では、簡易緊急通報のスピーカー通報画面が表示されます。

### ■親機のスピーカー通報画面について



#### 通報先表示

通報先の電話番号を12桁まで表示します。（12桁以上のときは、電話番号の最後に「…」と表示されます。）  
通報動作の設定（17～20ページ）が「本体のみ通報」のときは、表示されません。

#### 消音ボタン

スピーカー通報動作を途中で終了させ、スピーカーからメッセージを流さない状態にします（親機・子機とも同時に）。通報先が登録されているときは、発信通報のみ動作をし、登録がないときまたは通報動作の設定（17～20ページ）が「本体のみ通報」のときは、簡易緊急通報が完了されます。  
通報動作の設定が「登録番号に通報」のときは、表示されません。

#### ペンダントID表示

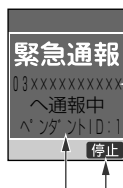
緊急通報ボタンが押されたペンダントID番号を表示します。

#### 通報停止ボタン

簡易緊急通報の動作を強制終了します。通報先へ発信中のときは中止し、通話中のときは切断されます。

### ■子機のスピーカー通報画面について（子機を登録されている場合）

子機の **[切]** を押すと、スピーカー通報動作を途中で終了させ、スピーカーからメッセージを流さない状態にします（親機・子機とも同時に）。通報先が登録されているときは、発信通報のみ動作をし、登録がないときまたは通報動作の設定（17～20ページ）が「本体のみ通報」のときは、簡易緊急通報が完了されます。



#### 通報先表示

通報先の電話番号を12桁まで表示します。（12桁以上のときは、2行目に「…」と表示されます。）  
通報動作の設定（17～20ページ）が「本体のみ通報」のときは、表示されません。

#### 停止ボタン表示

**[切]** を押すと、簡易緊急通報の動作を強制終了します。通報先へ発信中のときは中止し、通話中のときは、切断されます。

#### ペンダントID表示

緊急通報ボタンが押されたペンダントID番号を表示します。

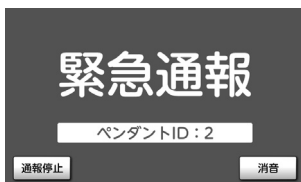
# 通報テストをするには

通報テストをする前に、通報動作の設定を「本体のみ通報」にしてください。  
(17~20ページ)

## 1 ペンダントの緊急通報ボタンを長めに押す（約0.5秒以上）

ペンダントのランプが点滅されます。

## 2 親機からメッセージが流れることを確認する



## 3 親機画面の[通報停止]ボタンにタッチする

簡易緊急通報の動作が強制終了されます。

親機は待受表示画面に戻ります。

### STOP お願い

- 1週間に1回の割合で、定期的に通報テストをして正常に動作することを確認してください。また、通報テストのときに、ペンダントのランプが点滅することも確認してください。

### メモ

#### ● 通報動作の設定を「本体のみ通報」にするには

- 1 17,18ページの手順 ① ~ ⑤
- 2 「通報動作」の[◀][▶]ボタンにタッチして「本体のみ通報」を選択する
- 3 [確定]ボタンにタッチする

### お知らせ

- 本商品にはペンダントは付属されていません。ペンダントを利用するときは、当社のお問い合わせ先窓口へご連絡ください。

# 通報ログ一覧を表示する

簡易緊急通報の過去の通報履歴（通報ログ）を50件まで記憶することができます。

1 親機の待受表示中に

 を押す

2 [その他設定] ボタンに  
タッチする

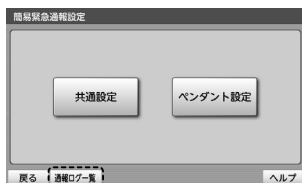



3 [簡易緊急通報設定] ボタン  
にタッチする



4 [通報ログ一覧] ボタンに  
タッチする

通報ログ一覧が表示されます。  
(28ページ)



●待受表示に戻すには、 を押します。

## お知らせ

- 記憶された通報ログが50件を超えたときは、古い番号から順に消されます。
- 通報ログは通報が完了した順に記憶されます。登録番号への通報結果等により、番号と日時が前後する場合があります。

## ■通報ログ一覧について

※新しく記憶された順に表示されます。表示は例です。

**番号** 新しく通報ログが記憶された順に番号を表示します。

**日時** 通報を受けた日時を表示します。

**通報内容** 「緊急通報受信」または「電池残量通知」と表示します。  
 緊急通報受信：簡易緊急通報の動作のとき  
 電池残量通知：電池切れ通報の動作のとき

**ペンダントID** 通報したペンダントID番号を表示します。

**結果** 「成功」「終了応答なし」「本体応答あり」「応答なし」「通報停止」のいずれかを表示します。

簡易緊急通報設定 通報ログ一覧 3 / 5				
番号	日時	通報内容	ペンダントID	結果
11	2010/08/01 16:32	緊急通報受信	ID : 2	成功
12	2010/08/01 16:30	緊急通報受信	ID : 1	通報停止
13	2010/08/01 16:28	緊急通報受信	ID : 2	応答なし
14	2010/08/01 14:33	緊急通報受信	ID : 1	通報停止
15	2010/08/01 14:31	緊急通報受信	ID : 1	通報停止

成功：・通報動作の設定を「本体のみ通報」にしたとき、親機画面の[消音]ボタンにタッチしたとき。  
 ・通報動作の設定を「同時に通報」「登録番号に通報」にしたとき、通報先から応答があり通報を終了したとき。

終了応答なし：登録した通報先のうち、応答がない通報先があったとき。

本体応答あり：親機の[消音]ボタンにタッチし、また通報先すべてから応答がなかったとき。

応答なし：親機の[消音]ボタンにタッチせず、また通報先すべてから応答がなかったとき。

通報停止：通報動作中に親機の[通報停止]ボタンにタッチしたとき。

[戻る] 簡易緊急通報設定画面に戻ります。

[前ページ] 前ページに戻ります。

[次ページ] 次ページを表示します。

[ヘルプ] ヘルプを表示します。

# 簡易緊急通報の詳細設定をする

簡易緊急通報の詳細設定をすることができます。

1 親機の待受表示中に  
メニュー決定を押す

2 「その他設定」ボタンに  
タッチする



3 「簡易緊急通報設定」ボタン  
にタッチする

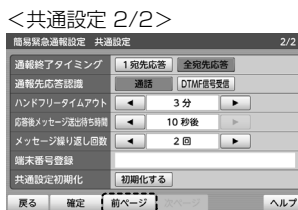


4 「共通設定」ボタンに  
タッチする



5 共通設定の各項目を選択する  
(30,31ページ)

● [次ページ] ボタン、[前ページ] ボタンにタッチすると、「共通設定 1/2」と「共通設定 2/2」を切りかえることができます。



6 「確定」ボタンにタッチする

「共通設定初期化」は [確定] ボタンにタッチしなくても設定は完了しています。



● 待受表示に戻すには、**ホーム** を押します。

## ■簡易緊急通報設定 「共通設定1/2」について

項目	設定内容
アダプタ設定 ※お買い上げ時の設定 「OFF」	「ON」 「OFF」 から選択し、ボタンにタッチします。 「ON」 アダプタを使用する 「OFF」 アダプタを使用しない
ペンダント使用 ※お買い上げ時の設定 「使用する」	ペンダントを使用するかしないかを選択し、ボタンにタッチします。 「使用する」 ペンダントを使用する 「使用しない」 ペンダントを使用しない
応答待ち時間 ※お買い上げ時の設定 「60秒」	「◀」 「▶」 ボタンにタッチして、通報先が電話に出るまでの通報する時間を指定します。 「10秒」 「20秒」 「30秒」 「40秒」 「50秒」 「60秒」の中から選択します。
繰り返し回数 ※お買い上げ時の設定 「2回」	「◀」 「▶」 ボタンにタッチして、通報先の相手が電話に出なかったときの通報する回数を指定します。 ※「無制限」を選択すると、相手が応答するまで通報をします。 「1回」～「9回」、「無制限」の中から選択します。

## ■簡易緊急通報設定 「共通設定2/2」について

項目	設定内容
通報終了タイミング ※お買い上げ時の設定 「全宛先応答」	通報終了を「1宛先応答」 「全宛先応答」 から選択し、ボタンにタッチします。 「1宛先応答」 通報先が1か所でも応答すると、通報を終了します。 「全宛先応答」 通報先すべてが応答したときに、通報を終了します。
通報先応答認識 ※お買い上げ時の設定 「通話」	通報先が応答した条件を「通話」 「DTMF信号受信」 から選択し、ボタンにタッチします。 「通話」 通報先が電話に出て通報メッセージが1回最後まで流れる、またはダイヤルボタンの「1」「#」を押すことで応答とみなします。 「DTMF信号受信」 通報先が電話に出た後、ダイヤルボタンの「1」「#」を押すことで応答とみなします。 ※DTMF信号受信に設定すると、固定メッセージまたは自作メッセージに続いて「通報完了確認として、1#を押してください。」とメッセージを流します。
ハンドフリータイムアウト ※お買い上げ時の設定 「3分」	「◀」 「▶」 ボタンにタッチして、通報後に通報先とハンドフリー通話ができる時間を指定します。 「1分」～「9分」の中から選択します。 ※通報先が電話を切ると、ハンドフリー通話が終了され通報も終了します。 ※通報先からダイヤルボタンの「9」「*」を押すと、ハンドフリー通話を強制終了させることもできます。

## 簡易緊急通報の詳細設定をする

### ■簡易緊急通報設定 「共通設定2/2」について

項目	設定内容
応答後メッセージ送出处時間 ※お買い上げ時の設定 「10秒後」	〔◀〕〔▶〕ボタンにタッチして、通報先が電話に出た後、親機からメッセージを流し始める時間を指定します。 「即時」「5秒後」「10秒後」から選択します。
メッセージ繰り返し回数 ※お買い上げ時の設定 「2回」	〔◀〕〔▶〕ボタンにタッチして、通報先が電話に出た後、通報メッセージを繰り返す回数を指定します。 「1回」「2回」「3回」「10回」「20回」の中から選択します。
端末番号登録※	Bフレッツまたはフレッツ・光プレミアムをご利用のお客様は、自分の電話番号を登録してください。 端末番号登録の入力欄にタッチして、キーボードで自分の電話番号を入力します。
共通設定初期化	「簡易緊急通報設定」で設定した内容を、お買い上げ時の設定に戻すときに、〔初期化する〕ボタンにタッチして〔はい〕→〔はい〕→〔閉じる〕ボタンの順にタッチします。

※フレッツ 光ネクストまたはフレッツ 光ライトをご利用のお客様は、電話番号が自動取得されますので、端末番号登録は表示されません。

#### メモ

●Bフレッツまたはフレッツ・光プレミアムをご利用のお客様は「共通設定2/2」に「端末番号登録」が表示されます。

以下の操作をして、自分の電話番号を登録してください。

- 1 29ページの手順 ①～④
- 2 [次ページ]ボタンにタッチする
- 3 端末番号登録の入力欄にタッチしてキーボードで自分の電話番号を入力する
- 4 [確定]ボタンにタッチする
- 5 自分の電話番号を登録したあと、14ページの手順 ④～⑦で親機に本商品の設定をする



# 別売品について

別売品として次のものを用意しています。  
当社のお問い合わせ先窓口へお問い合わせください。

## □小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機（ペンダント）

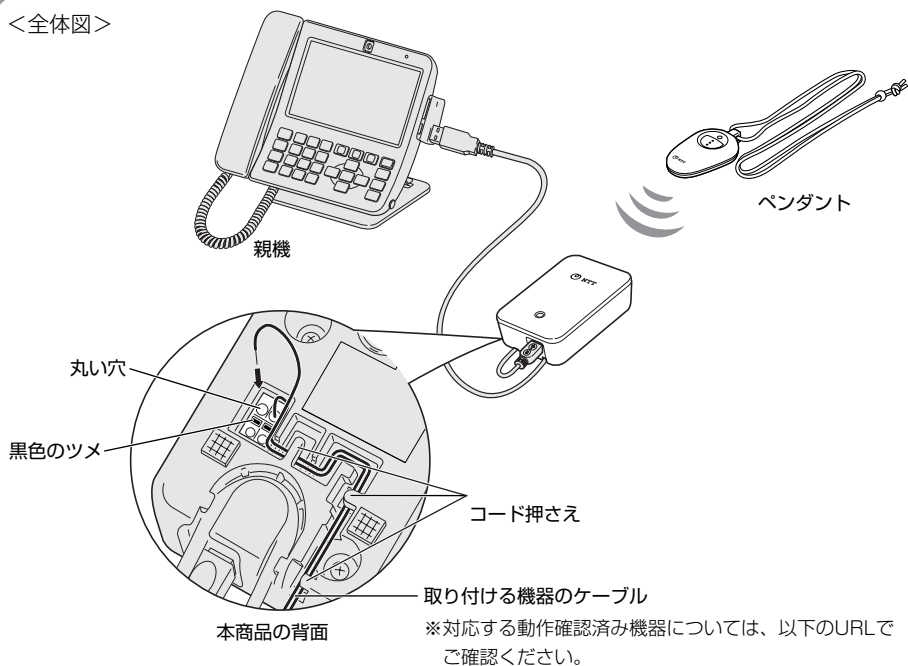
- いつも身につけられるペンダント型なので、親機から離れたところにいるときでも安心です。

※この取扱説明書では、小電力型ワイヤレスリモートスイッチ5送信機を「ペンダント」と記載しています。

### お知らせ

- 本商品で使用できるペンダントの詳細は、当社のお問い合わせ先窓口へお問い合わせください。

#### <全体図>



※対応する動作確認済み機器については、以下のURLでご確認ください。

<NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>

<NTT西日本> [http://fleets-w.com/solution/kiki\\_info/](http://fleets-w.com/solution/kiki_info/)

#### <接点端子への機器の取り付け方法>

1. 本商品と取り付ける機器のケーブル2本を接続する
  - ① 本商品の背面の黒色のツメを、先端の丸いもの（ボールペン先など）で押し続ける
  - ② 取り付ける機器のケーブルの先端を、本商品の丸い穴の中に差し込む
  - ③ 黒色のツメを押すのをやめる
2. 取り付ける機器のケーブルを、本商品のコード押さえに差し込む
3. 取り付ける機器の電源コードのプラグを、電源コンセントに差し込む

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次の点を確認ください。

こんなときは	ここを確認します！ → 解決のしかた
緊急通報ボタンを押したのに通報しない	●親機の電源ランプは点灯していますか？ ➔親機の電源を入れてください。 (親機の取扱説明書「接続する」を参照)
	●本商品と親機は、付属のUSBケーブルで正しく接続されていますか？
	●本商品の電源ランプは点灯または点滅していますか？ ➔正しく接続してください。(13ページ) ➔親機に本商品の設定をしてください。(14ページ)
	●本商品の近くに雑音を発生する家電製品がありませんか？ ➔本商品を家電製品から離してください。
	●ペンダントの緊急通報ボタンを押したとき、ペンダントのランプは点滅しましたか？ ➔ランプが点滅しないときは、ペンダントの電池切れですので、電池を交換してください。(ペンダントの取扱説明書を参照) ※電池を交換するときは、電池の向きを確認してください。
	●本商品とペンダントが離れすぎていませんか？ ➔本商品に近寄ってください。(5ページ)
通報先へ通報しない	●ペンダントを親機に登録していますか？ ➔親機に登録してください。(15ページ)
	●通報先の登録番号は正しく登録されていますか？ ➔正しく登録してください。(17~20ページ)

# 停電のとき

本商品を接続している親機は停電時対応していません。  
停電になると、簡易緊急通報は動作しません。また、動作中に停電になったときは、動作が停止されます。

## 主な仕様

外部インターフェイス USBポート	USB2.0で親機に接続
電源	USBポートより受電
ペンダントの登録可能台数	最大5台
外形寸法	約64mm（幅）×約37mm（高さ）×約100mm（奥行き）
質量	約85g
使用環境	温度：0～40℃、湿度：20～90%RH（結露のないこと）

# 保守サービスのご案内

## ●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは、「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

## ●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

### 保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用、部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

## ●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。



## 環境基準ラベル 「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「<追補版>通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

### ダイナミックエコマーク認定基準

#### <環境に配慮した素材の採用>

- 弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- 弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- 酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- 焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- 廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- 取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

#### <リサイクルしやすい設計>

- 製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

#### <環境に配慮した梱包材>

- 発泡スチロールの使用量を削減します。

#### <省エネルギー>

- 省エネルギーを考慮した設計を行います。
- 国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。



本商品はダイナミックエコマーク認定製品です。



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。 環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。  
本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ <NTT東日本> <http://web116.jp/ced/>  
<NTT西日本> [http://fleets-w.com/solution/kiki\\_info/](http://fleets-w.com/solution/kiki_info/)

本商品の機器の接続、設定、お取扱い方法等に関する相談は下記へお気軽にご相談ください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

NTT東日本 ビジュアルサポートデスク (VSD)

 0120-970492 (9:00~17:00)

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）

03-5667-7035 (9:00~17:00)

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

NTT西日本 ビジュアルサポートデスク (VSD)

 0120-710494 (9:00~17:00)

携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合（通話料金がかかります）


06-6310-3739 (9:00~17:00)

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

## 故障の場合は

故障した場合は下記へお問い合わせください。

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様


 0120-242751 (24時間 年中無休) (通話料無料)

※携帯電話・PHSからも利用可能です。

※17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※故障修理等の対応時間は9:00～17:00です。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

 0120-248995 (24時間 年中無休) (通話料無料)

※携帯電話・PHSからも利用可能です。

※17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※故障修理等の対応時間は9:00～17:00です。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

